

健康すいた21（第2次）中間評価管理シート

分野
7

健康管理

・健康増進計画【分野7】

目標	健康づくりに関心を持ち、健康的な生活を送る									
	◆ 健康に関する正しい情報を知っている。 ◆ 健康診査の必要性を理解して毎年受診する。 ◆ 健康診査の結果を生かし、生活習慣の改善に向けて行動する。									
進捗状況	評価指標			現状値 平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	中間評価 平成29年度 (2017年度)		目標値 平成32年度 (2020年度)	目標値 平成32年度 (2021年度)
	①	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	男性	41.9%	41.1%	44.0%	44.7%	C	31.4%以下	保健センター
			女性	12.1%	10.7%	11.2%	11.3%	B	9.1%以下	
	②	生活習慣改善に取り組む人の割合	男性	51.1%	53.3%	53.4%	53.3%	B	53.4%以上	
			女性	56.9%	58.1%	59.1%	57.7%	B	59.9%以上	
	③	がん検診受診率	胃がん	4.2%	4.3%	6.0%	5.9%	A	4.9%以上	
			肺がん	21.3%	22.8%	24.6%	24.2%	B	24.5%以上	
			大腸がん	26.5%	29.8%	29.5%	28.2%	B	30.5%以上	
			乳がん	43.5%	51.0%	51.4%	48.2%	B	50.0%以上	
			子宮がん	44.5%	47.7%	43.2%	43.7%	C	50.0%以上	
	④	保健センターの健康相談件数		1,787件	2,199件	4,039件	4,758件	A	増加	
	⑤	血糖高値者の割合	男性	13.0%	13.5%	13.7%	13.7%	C	減少	
			女性	6.1%	6.5%	6.8%	6.5%	C		
	⑥	小・中学生の肥満傾向の割合	小学生・男子	5.0%	4.5%	5.0%	4.9%	B	減少	保健給食室
			小学生・女子	3.5%	3.6%	4.0%	3.9%	C		
			中学生・男子	5.8%	5.8%	6.3%	6.2%	C		
中学生・女子			5.9%	5.2%	4.8%	4.7%	A			
評価	1次評価		B	・「メタボリックシンドローム」の該当者等については、男性のメタボ該当者及び予備群が増加している。 ・「がん検診受診率」について、胃がん肺がん大腸がん検診は平成28年度から受診勧奨はがき送付者を拡大し、目標値には達していないが受診率が向上した。 ・「健康相談件数」は、平成28年度から国保健診結果からハイリスク者を把握し相談を実施しているため、増加している。 ・「小・中学生の肥満傾向の割合」については中学生女子が年々減少している。小学生男女及び中学生男子は僅かな増減で推移している。						
取組方向	今後の方向性									